

# 出発 Departure

著者:私  
日本語版  
クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示-非営利-改変禁止

author : watashi  
Japanese version  
Creative Commons Attribution-NonCommercial-NoDerivs

天地まじわりひとつとなり、ひとつです。  
もとからひとつです。

”それ”すらも神がしています。  
罪を犯すものすら、  
神が罪を犯させているのです。  
つまり、  
罪のある人はいません。  
その人もいません。  
罪はありません。  
人も罪もないのです。  
あるのは、ただ、神のみです。

そこからが出発です。  
真にきづき、  
私がないことにきづいたとき、  
そこが真の出発点です。

神しかいない、神だけが在る。  
それに気づいたとき、  
神に気づかされたとき、  
それが、本当の人生の出発点です。

それは、この点に来るまで、  
絶対にわからないことです。

この点は、無い点です。  
神は無い点であり無です。  
神に時はありません。  
時間点はなく、そのままここにある点です。

その一点はすべてです。  
その一点は永遠です。  
その一点は限りなく広がって、  
います。  
その一点だけがあります。  
その点は、いいかえると、  
あなたです。  
あなたは、その一点です。  
すべては一なる点です。

はじまりもおわりも、  
一点に集約され、  
始まりも終わりもありません。  
出発点なる一点だけ、  
です。  
あなたは、その出発点から出て、  
その出発点のなかで生き、  
その出発の一点です。  
つまり、  
神です。

あなたは、いま、出発します。  
私は、いま、出発します。  
あなたも私もこえた吾として、  
主として、  
神として。

吾は永遠に出発していました。  
吾は常に出発していました。  
吾は久遠に神でした。

自己が消え、神が消え、  
意識が消えたとき、  
神なる吾は、そこに在ります。  
永遠に、そこにあります。